

令和 6 年度 事業報告書

川崎医療短期大学

(学校法人川崎学園 令和 6 年度事業報告書より抜粋)

2. 事業の概要

(1) 主な教育・研究の概要

(a) 教育目標

- ・ 健やかな心と体をもつ
- ・ 医療福祉の専門的知識・技能を身につける
- ・ 自ら学び続ける精神をもつ
- ・ 多様な人々を理解し共感する心を育む
- ・ 医療福祉人としての高い倫理観と責任感をもつ

(b) 3つのポリシー

ディプロマ・ポリシー

川崎医療短期大学では、所定の単位を修得し、次のような能力を備えているものに対し、卒業を認定する。

1. 医療福祉社会の担い手として、健全な心身を育てている。
2. 医療福祉の専門的な知識・技能を身につけており、社会の発展に寄与できる力を有している。
3. 修得した知識・技能により、新たな課題を発見し解決できる力を有している。
4. 他者の在り方を尊重し、支援、連携、協働できる能力を有している。
5. 誠実で礼儀正しく、社会の規範を遵守できる倫理観を有している。

カリキュラム・ポリシー

川崎医療短期大学では、本学の目的を達成するために、次の方針に基づき、教育課程を編成している。

1. 教育課程の編成は、教育目標に適確に対応する構成とする。
2. 幅広い視野と専門的な知識・技術を備えた専門職者を育成するために、全学科の教育課程は「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野」の各科目を体系的、順次的に配置したものとする。
3. 専門職者として社会の現場で活躍できる実践力と応用力を体得できるよう、各学科の教育課程においては、多様な講義と実習科目や学外実習との整合性を図る。

アドミッション・ポリシー

川崎医療短期大学では、本学の目的を達成するために、以下の資質を持つ学生を入学者として求めている。

1. 医療や福祉の分野で活躍するために、その知識と技術を修得する意欲のある人
2. 病気や障がいのある人の気持ちを理解するとともに、その苦悩に共感できる人
3. 社会人としての良識や倫理観を身につけ、社会に貢献したいと願っている人
4. 他者の言葉に耳を傾け、適切に説明できるというコミュニケーション能力を持つために努力する人
5. 他の医療福祉人と連携して働くために、チームワークの能力を備えている人

(2) 中期的な計画及び事業計画の進捗・達成状況

- ・ 内部質保証の推進

次期認証評価の「短期大学評価基準」の改定内容を参考にアセスメント・ポリシーの評価指標と検証方法の改正を行った。

- ・ 教育の質の充実

初年次教育として、優れた医療福祉人に必要とされる幅広い知識や多角的な考え方、基礎的態度を育むために、医療福祉基礎教育プログラム、リベラルアーツ教育プログラム、数理・データサイエンス教育プログラムを展開した。

- ・ 地域との連携強化

医療福祉を通して地域との連携を図り、地域貢献とともに岡山キャンパスの3施設の理解推進と利用促進に資するため、3施設合同で七夕健康まつりを実施した。